

## 特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日 時	令和2年8月26日（水）17時00分 ～ 17時55分
場 所	大阪府庁 会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与) 田中特別顧問 (職員等) 副首都推進局総務・企画担当部長、企画担当課長代理
論 点	○特別区制度（いわゆる「大阪都構想」）の意義・効果について
主 な 意 見	○大阪の特別区は、東京の特別区に比べ、財源・権限が強化された形で検討が進められており、東京特別区にとってもインパクトがあるだろう。 ○基礎自治体としての特別区が、生活に根差した幅広い住民ニーズを捉え、解決策を探るところをいかに深めていけるかが重要。
結 論	特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説 明 等 資 料	○住民理解促進のための意見交換の開催 ○特別区制度（いわゆる「大阪都構想」）の意義・効果に関する広報資料（概要版） ○特別区制度（いわゆる「大阪都構想」）の意義・効果（大阪府市のサービス最適化【二重行政の解消編】、大阪の成長、安全・安心【広域機能の一元化編】、住民サービスの充実・地域の発展【身近な基礎自治の充実編】） <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/tokubetuku_tokoso/why_daitosi.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/tokubetuku_tokoso/why_daitosi.html</a>
備 考	当該打ち合わせは、インターネットを通じたテレビ会議システムを活用して開催
関 係 部 局 ( 室 課 )	